



関川村

議会だより

第129号

令和4年11月15日発行
2022



令和4年9月28日
国道113号 全面開通

- 会議報告 2 ページ
- 一般質問 4名登壇 4 ページ
- 議会活動報告 8 ページ
- 村民の声 渡邊紗也さん 10 ページ



村のホームページでもご覧になれます。
<http://www.vill.sekikawa.niigata.jp/>

発行 関川村議会 発行責任者 議長 渡邊秀雄
編集 議会広報常任委員会 TEL (0254) 64-1494

令和4年7月臨時会議

9月定例会議

○7月15日の第8回臨時会議では、一般会計補正予算、特別会計（簡易水道事業）補正予算が上程され、2議案とも原案どおり可決されました。

○9月定例会議は、9月8日から20日に開催。議員4名の一般質問に続き、報告4件、認定3件、条例の一部改正2件、規約の変更1件、一般会計など補正予算4件、陳情1件を上程。うち認定3件は決算審査特別委員会へ、陳情1件は総務厚生常任委員会へ付託され、最終日に原案どおり可決されました。

7月臨時会議

■一般会計補正予算 (第4号)

7710万円を追加
総額48億6240万円

(抜粋)

◇地域振興費(新エネ推進)

- ・地球温暖化対策実行計画作成業務委託料 600万円

- ・役場庁舎・村民会館太陽光設備設置及び省CO2設備導入詳細設計業務委託料 1000万円

◇社会福祉総務費

- ・住民税非課税世帯支給給付金 1800万円
- ・コロナ、物価高対策 3万円×600世帯

◇児童措置費

- ・子育て世帯支援給付金 2100万円
- ・乳幼児から大学生まで 3万円×700人対象

9月定例会議

■一般会計補正予算(専決) (第5号)

15億800万円を追加
総額63億7040万円

(抜粋)

◇災害救助費(8月豪雨災)

- ・修繕料(住宅応急修理) 2億1839万円

◇清掃総務費(8月豪雨災)

- ・災害ごみ処理手数料 5544万円
- ・災害ごみ仮置場整備委託料 5390万円
- ・災害ごみ搬出委託料 4246万円



災害ごみ置き場に搬出された畳

◇林業施設災害復旧費 (8月豪雨災)

- ・林道災害復旧事業費 (工事請負費) 2億250万円

◇公共土木施設災害復旧費 (8月豪雨災)

- ・維持補修費 1億円
- ・測量調査委託料 2億500万円
- ・設計積算委託料 1億円
- ・工事請負費(道路) 3億円

■一般会計補正予算 (第6号)

12億9740万円を追加
総額76億6780万円

(抜粋)

◇災害救助費(8月豪雨災)

- ・被災者生活再建支援金 8200万円
- ・県2/3 村1/3

◇農地農業用施設災害復旧費(8月豪雨災)

- ・測量調査委託料 3000万円

- ・工事請負費 5億5000万円

◇公共土木施設災害復旧費 (8月豪雨災)

- ・工事請負費(災害復旧) 5億円

◇予防費(新型コロナウイルス)

- ・予防接種委託料 1024万円
- ・オミクロン株対応ワクチン

◇戸籍住民基本台帳費

- ・システム構築 660万円
- ・住民票などのコンビニ交付

■令和3年度健全化判断比率及び資金不足比率の報告

村監査委員による財政健全化審査と経営健全化審査は、村長から提出された書類を基に健全化判断比率と資金不足比率を毎年度審査します。両比率とも基準の範囲内に収まっており、適正な財政状況であった旨の報告がありました。

決算審査特別委員会

歳入

総務費

議員

防災士取得事業補助金6万円。令和2年度は6名だったが、令和3年度は。

総務課長

1名です。

議員

備品購入費264万円の詳細は。

総務班長

数年前から読み取り機

(候補者ごと)に仕分けを行

えるもの)を導入しており、

令和3年度はその機械本体

に衆議院議員選挙など候補

者と最高裁判官国民審査

の〇×の読み取りについて

も仕分けをしてくれる機械

を増設するものです。

議員

パワープラント関川の時効はいつ頃か。

総務課長

パワープラント関川は10

月末に時効を迎えます。時

効の援用は先方が時効にな

った事を伝えてこない時

効が成立しません。

議員

空き家リフォーム(移住

定住向け)補助金の利用件

数は。

地域政策課長

申請は4件です。上関、

若山、打上、高瀬です。

議員

新生活支援事業、結婚祝

い金は対象者全員が申請し

たか。

住民環境班長

結婚された8組、全員申

請しています。

民生費

議員

ファミリーサポートセン

ター事業は必要であるから

事業を継続していると思う

が、2年間の実績0件をど

う考えているか。

健康福祉課長

今年度、保育園の保護者

を「対象にアンケート調査

を実施しました。自宅で面

倒を見てくれる祖父母や、

別で暮らしているが面倒を

見てくれる祖父母がいる家

庭が有り必要としていない

家庭が多いようです。また、

必要だけでも、高齢者や

知らない人(サポーター)

に預けるのが少し心配と言

う声もありました。今後ど

の様な形が良いのか検討し

ていかなければならないと

考えています。

土木費

議員

特別管理産業廃棄物運搬

処理委託料とPCB含有塗

膜調査委託料はPCB含有

塗膜調査で出てきたものか。

建設課長

土沢橋の工事の所で出た

PCB含有塗膜を処分場ま

で運搬する委託料です。P

CB含有塗膜調査とは直接

関係はありません。

議員

その後調査を行ったとい

うことか。

建設課長

PCB含有塗膜調査を後

で追加して行ったのは、国

の橋梁点検で委託すること

になると、共同で他の市町

村と一緒に発注しなければ

ならず箇所数の制限や処分

年限が令和8年の年度末ま

でに間に合わなくなること

から12橋分を昨年、補正で

認めていたところとす。

議員

12橋分の検査の結果は。

建設課長

12橋のうち、PCR含有

塗膜が出てきたのは4橋で

す。

農林水産業費

議員

森林所有者経営者意向調

査委託料。現在、調査はど

れくらい進んでいるか。

農林課長

湯沢から始まり上野山、

小見くらいです。10年は難

しいと思います。意向調査

を進めます。

教育費

議員

奨学金の利用人数は。

教育課長

貸付10名、返済29名です。

歳入

村税

議員

村税の減収1000万円

の主な要因は、人口減少で

はないかとの事だが、課税

者の60人減と伺った。自然

減だけでなく社会減の要因

もあるのでは。

住民税務課長

その要因もあると思いま

す。

議員

村税が年々1000万円

づつ減少していく中、当年

度のように国の交付税が増

加したのはあてにはならな

いと思う。今後、村民税の

値上げは考えているか。

村長

考えていません。

関川村診療所特別会計

議員

診療報酬収入の406万

円増の要因はコロナ関連が

なくても増えたか。

診療所事務長

増の要因は、コロナの関

係で坂町病院からの紹介に

よる糖尿病患者の増と患者

の高齢化による増加が考え

られます。

一般質問



鈴木紀夫 議員

ふたたび冠水しないために

議員

この度の県北豪雨では、記録的な降水量であったため、山の溢水が多く、沢が濁流となったことで、被害が山沿いに集中した。また、高田集落においては、集落内を流れる前川の越水などによる冠水にて集落の多くの世帯が被災した。1台の排水ポンプ車による排水では足りず、2台追加予定であったが間に合わない中、荒川の逆流兆候があったため水門を閉鎖した。今後の高田集落の冠水防止のためにも、今回の検証を早急に行い、国に対し、今後の対応の再検討の要請と、集落住民への説明が必要と考えるが、村として今後の対応を問う。

村長

前川と荒川の合流地点は、国は水防上の重点地点として位置づけられており、一昨年の排水能力が毎分30トンの排水ポンプ車を赤谷川河口付近に配備しています。今回このポンプ車1台が8月3日20時30分頃から稼働を開

始し、その後、2台を追加要請しましたが、出動した2台の排水ポンプ車操作員が、現場に近づくのは危険との判断から、翌日早朝からの稼働開始となりました。高田集落周辺の雨量に加え、太田沢川の氾濫などによって、上流部から雨水が集落へ流れ込み、今回の甚大な被害になったと考えています。



高田排水樋管 (前川水門)

高田集落に対する治水対策の必要性は、谷防災大臣に訴えていますし、岸田総理にも現状を説明いたしました。村としましては、このたびの災害に至った原因分析、問題点の把握など、河川管理者である北陸地方

整備局及び新潟県と協議し治水対策を進めてまいります。

議員

排水ポンプ車2台が危険な状況で現地に近づけなかつたとの事だが、水害時、現地周辺は危険であると容易に想像できる。また、排水能力は140トンクラスでなければ対処できないのではないかと考えると揚水機場の設置が必要ではないか。

村長

排水ポンプ設置で対応可能か科学的な検証が必要ですが、女川支流の太田沢川の氾濫等も高田集落冠水の大きな要因と考えています。高田集落の治水対策は、新たな改良工事も含めて検討し、国、県に要望していきたいと思っております。

議員

逆流防止で水門を閉鎖すると、内水氾濫が加速する。閉鎖時は、危険情報をいち早く住民に知らせる必要があると考えるが。

総務課長

今回の水害を教訓とし、国交省とも協議を始めました。また、防災無線を使った広報の在り方を整理して、村と国との連携も含めた対策を進めたいと考えています。

議員

村内には高田排水樋管以外に、多くの樋門・樋管があり、付近の住宅では浸水被害が確認されている。高田排水樋管と合わせて水防の検討を願う。



4日朝の高田集落

一般質問



平田 広 議員

災害復旧の現状と 今後の復旧方針は

災害復旧に向けた人員体制

議員

他自治体に専門知識のある技術系職員の応援要請は

村長

今後の復旧事業を円滑に進めるため、県を通じて技術職員の派遣要請を行っています。土木建設関係では県から3名、県内自治体から4名、農林関係では県から3名を派遣依頼済みです。

議員

これだけの災害に対して今の応援者数では足りないような気がするが。

副村長

不足分については、県の建設技術センターからの支援を頂く予定です。

主要村道の災害復旧

議員

小見地内の吹ノ沢橋と松平地内の道路決壊箇所への復旧の目処は。

村長

川北地区の主要路線であり応急仮設復旧工事を施工し、降雪前に交通規制を解除するとともに、早急に工事を完了するよう努めます。

農林関係(農地農業用施設)

議員

8月中旬以降の出穂期に最も水を必要とするが不足の事態や支障はなかったか。

村長

用水の供給不足による稲の生育障害や品質の低下が心配されるため、改良区管内では、新堀・願人堀・大堰用水路などの応急復旧工事を実施しました。

議員

改良区管外では地元の水利組合や多面的機能支払交付金事業の活動組織等による復旧も行われ、影響は最小限に抑えられたと思います。

被災住宅に対する支援等

議員

被災住宅に対する支援(補助制度等)の考えは。

村長

被災者生活再建支援制度で、被害の程度に応じて支援金が交付されます。合わせて被災者が住宅の応急修理を行う場合、被害の程度に応じて助成が受けられる被災者住宅応急修理制度があります。

議員

被災者の経済的負担を軽くする意味で、村でもそれぞれに上乗せして加算金を出す考えはないか。

村長

県の制度の中では、その一部を村が負担する仕組みとなっており、上乗せ加算は考えていません。

議員

国・県補助のない準半壊や床下浸水に対し、村独自の補助支援の考えは。

村長

被災者のニーズをお聞きしながら、全体の中で整理したいと思えます。

農機具の支援について

議員

水没して使えなくなった農機具更新への支援の考えは。

村長

県から国へ支援の働きかけを行っている最中です。目前の稲刈りへの対応としては、レンタル料や作業委託料への補助を臨時的措置として検討しています。

松平集落の災害復旧は

議員

集落内の水路の土砂は村で撤去するが、民有地(宅地)に入った土砂は所有者で処理して下さいとのことであるが、何か支援策はないのか。また、今後のため災害防止策として、治山ダム等の追加設置を要望検討したい。

村長

事前に通告のない質問なので即答できかねますが、箇所ごとに個別具体的に話を聞きながら検討していきたいと思えます。

吹ノ沢川一帯の災害復旧は

議員

被害が一帯的で甚大である。復旧についての考えは。

村長

吹ノ沢川は県管理であり、村道を河川の復旧工事の工事用道路として利用することになり、県には早急な復旧をお願いしています。

農林課長

農地・農業用施設の復旧については地元関係者の意向を聞きながら進めている最中です。

一般質問



伊藤敏哉 議員

8月豪雨災害の被害状況と女川地域農業用水路の改良・整備方針は

議員

農業被害の状況と復旧・改良方針は。

被害は農地342件、ため池1件、施設186件とのことだが、被害額など具体的な被害規模と復旧への方針は。

村長

国に報告した被害規模は、被害額では農地で約15億円、施設で約25・4億円の計40・4億円です。このほか土砂流入で稲刈りができない田が20畝以上あり、水路に流入した分を含め20万立方メートルを超える規模の土砂が農地に流入したものと推測しています。

復旧方針としては村や農家等の負担が少なくなる国庫補助事業の活用を最優先に、国制度の基準に該当しないものも極力有利な財源を活用しながら進めていきます。10月から国の災害査定が本格的に始まり、査定後工事着手が基本となりますが、特に復旧を急ぐ箇所は査定を待たず実施したいと考えています。

議員

女川の土地改良区第三区では新堀用水路、願人堀用水路とも土砂崩れによる閉塞で通水不能となり、8月12・13の両日、閔川関係農業者による土砂撤去作業を行い、願人堀用水路は通水可能となったものの、新堀用水路9号隧道出口から上流部分は土砂崩れで危険なため復旧作業ができず、受益地域への通水を沢水と願人堀からのポンプアップで対応している。土地改良区では来年度に向けた復旧が急がれる状況だが村の支援方針について伺う。

村長

新堀用水路や願人堀用水路は、女川左岸200メートルをかんがいする幹線用水であり、早急に復旧が必要と考えていますが、被災箇所の状況から、重機での作業が難しく、人力による作業が中心になると考えます。早期工事着手に向けて、いち早く測量業務を発注し、県からの技術支援を得て土地改良区と連携し復旧に努め

ているところです。



新堀用水路 江澄い作業

議員

願人堀用水路は最上流の取水地点までの行程が非常に厳しく、滑落防止のロープを頼りに昇り降りする箇所が複数あり、現地に到着するまで相当な体力を消耗する。現地での作業も狭い空間での作業のため過酷な条件下となる。

村の第6次総合計画に次のような記述がある。「村内のかんがい排水施設は1967（昭和42）年羽越水害の復旧工事で整備された施設が多く、老朽化により維持補修にかかる経費は年々増加しています。安心して農業経営が続けられる

よう施設の修繕及び改良を推進し、取水施設の統合も含め整備を推進します。」
閔川関係農業者による定期の土砂排出作業も高齢化により参加者の減少が見込まれる中、維持管理が今後更に難しくなっていくことが予想される。両用水路の改良方針は。

村長

閔川関係農業者の減少、高齢化が進む中、安心して農業経営を続けられるよう水路の改良工事を進めなければならぬと考えています。現在、土地改良区と連携し第2期の改修事業を進めています。今回山腹崩落により土砂流入した被災箇所は現在事業化している箇所より上流に位置し、改良計画の範囲外です。今後復旧を進めるにあたり、当該被災箇所の改良復旧の可能性について検討するとともに、今度の災害で被災していない箇所についても、土地改良区の意向を踏まえ、連携して対策を検討したいと考えています。

一般質問



高橋正之 議員

復興に向けた 継続的な支援体制 どのように

議員

令和4年8月3日からの豪雨による水害で、甚大な被害をもたらした。幸いにも、人的被害はなかったものの、土石流による家屋の損害や床上・床下浸水、村道、農道の陥没や崩壊、橋の陥没、用・排水路の損壊、農地への土砂流出や法面の崩壊など、村内全域に甚大な被害が確認された。水田では出穂期にあり、最も水が必要な時期と重なり、稲の生育にも影響が及ぶことが懸念される。また、住宅被害も多いため、被災者の生活の不安を払拭し、速やかに住居の安定を図ることなども急務であると考える。

現在、国、県、企業やボランティアなどたくさんの方々に支援をいただき、復旧に向け取り組んでいるが、長期戦となるため、継続的な支援体制が必要である。昭和42年の羽越水害に匹敵する甚大な被害で、激甚災害に予定をされているが、復旧・復興について、どのような形で進めていくのか。

村長

このたびの8月豪雨災害では、住宅、道路、農地、公共施設など広範囲にわたる、甚大な被害が発生しました。住宅においては、460軒に被害が及んでいますが、まずは被災された皆様が一日も早く日常生活を取り戻すことができるよう、被災認定に応じた住宅の応急修理補助金や、生活再建支援金の交付を急いでいるところです。

また災害ボランティアについては、これまで全国から延べで約3,000人近くの皆様に来ていただき、被災住宅の片づけ作業や清掃など、被災者にとっては生活再建に向けた大きな励みとなりました。

道路等公共施設の復旧については、住民生活や経済活動に支障が生じないよう、県にも早期復旧を要請しているところであり、村としてもスピード感を持って取り組んでいきたいと考えています。

産業面ではまず、村の基

幹産業である農業分野が最も打撃を受けていますので、農業者が生産意欲を失うことがないよう、しっかりと支援をして行きます。

観光分野では、鷹の巣温泉、湯沢温泉も甚大な被害を受けました。いずれも知名度が高い村の重要な観光資源ですので、インフラの早期復旧に努めつつ、事業者が安心して事業を継続できるように必要な支援を行っていきます。



高田集落



湯沢集落

議員

湯蔵川は、県の管轄だが、55年前の羽越水害と同様の形で災害が発生し、被災している。このことについて改善策を伺う。

村長

県に対し、このような土石流が発生しないような対策を要望していきたいと考えています。

議員活動報告

産業建設常任委員会現地視察

豪雨による被害状況を把握し早期復旧を目指すことを目的に村内各所を確認

8月7日に、豪雨の爪痕が激しい箇所を中心に村内各所を視察しました。この度の豪雨では人的被害は無かったが、土石流による家屋損壊、浸水被害、公道被害、農地被害が甚大でした。

沢水が濁流となった事により山沿いに被害箇所が集中。今後、沢の砂防も含め治水についての検討が必要と考えます。農地に関しては、離農にならないよう



鷹ノ巣↓大内洲↓丸山公園災害ゴミ集積所↓沢↓湯沢↓滝原↓小見↓上野原↓女川圃場整備区域↓大島↓鍬江沢↓幾地↓久保↓上川口↓六本杉下関↓内須川の順路にて視察。

参加者は、渡邊秀雄、高橋正之、伝信男、菅原修、平田広、近壽太郎、鈴木紀夫、事務局2名。

町村議会議員研修会〈前期〉

・激甚化する水害から地域の安全をいかに守るか
・中国はどこへ向かうのか

7月28日、新潟東映ホテルにおいて、新潟県町村議員を対象に研修会が開催されました。冒頭、全国町村議会議長会において議題となった「議員報酬の充実に向けた論点と手続き」について、南雲会長より報告が

した。個別避難計画については、国の指導により、各自治体が福祉事業者の参画を進め、防災との連携を図り、災害危険度や優先度の高い方などを考慮し、災害弱者などを個別に避難計画の作成を義務化するものです。現在、激甚化する水害が頻発に発生する昨今、整備が急がれる計画の一つであり、8月に被災した町村も、早急に取り組まなければならない案件です。



町村議会広報研修会

広報アドバイザー視点にて議会広報クリニックを受診し見やすい「議会だより」の編集技術を学ぶ

県内の議会広報紙を発行している9町村の広報担当議員を対象に毎年行われている研修です。講師に自治体広報公聴研究所代表理事の金井茂樹氏をお迎えし、9月30日に新潟県自治会館にて開催されました。



関川村の広報常任委員会の議員6名と事務局2名が参加。広報クリニックは9

町村の広報紙をクリニックし、企画、構造、視認性、可読性などの表現方法をチェックしました。



今回、習得した表現方法は、さっそく本誌に取り入れてみました。

これからも改善し、より見やすい議会だよりの発行に努めたいと思います。

災害見舞金

議会関係より沢山の見舞金をいただきました

をいただきました

全国町村議会議長会	30,000円
北信越町村議会議長会	100,000円
新潟県町村議会議長会	50,000円
新発田市議会議員	100,000円
刈羽村議会議員	60,000円
粟島浦村村議会議員	35,000円
聖籠町議会議員	65,000円
弥彦村議会議員	50,000円
田上町議会議員	70,000円
阿賀町議会議員	60,000円
出雲崎町議会議員	50,000円
湯沢町議会議員	55,000円
津南町議会議員	70,000円

この度の災害にあたり、関川村議会に対し、県内町村議会や近隣議会、議会関係各所より多額の見舞金をいただきました。ありがとうございました。

いただいた見舞金につきましては、今後、村の災害復興に使われる予定です。

新潟県町村議会 議長会表彰

菅原修議員 平田広議員
表彰おめでとうございます



多年にわたり、議会議員として地方自治の振興に貢献された功績により新潟県町村議会議員会長より表彰されました。また、平田広議員につきましては新潟県町村監査委員会からも併せて表彰されました。これからもご活躍されます事を期待しております。

村民の声

女性に癒しと元気を

わた なべ さ や
渡 邊 紗 也 さん
(沢)



そんな時、あるセラピストの方との出逢いがきっかけで、

後、ストレスから心身のバランスを崩し、生きる事への活力を失ってしまい、とても辛い時期がありました。

幼い頃は、友達と日が暮れるまで外で遊び、好奇心旺盛でおてんば娘だった私は、九死に一生のケガを何度も経験し、両親には心配ばかりかけていました。そんな私が、セラピストとして人生を生きる事になった経緯ですが・・・。

今から10年以上前に病気と手術を経験し、それから健康意識が高まり、「食べる物で身体はつくられる」という事を学びました。

令和4年2月、閔川村に女性のためのリラクゼーションサロンのオープンして半年以上が経ちました。私は、閔川村の湯沢地区の沢集落で生まれ育ちました。

私の人生は大きく変わりました。トリートメントを受けた私は、元気になり仕事にも行けるようになりました。「心と身体は繋がっている」という事に気づくことが出来たのです。

その経験から、「同じ思いで苦しんでいる女性たちを癒したい!」「元気にしたい!」という思いが心の底から湧き出て、2017年にセラピストを志すことを決意しました。家族も応援してくれ、友達も練習に付き合ってくれたおかげで、働きながら学ぶ事が出来ました。

そして、親戚が経営していた会社の事務所をお借りして、念願叶い自然豊か閔川村でサロンをオープン出来ました。

集落の湧水を使用したフットバスは、お客様に癒しとリラクセスを与え、とても喜ばれています。私は、20代前半で出産し、その後は辛い事、悲しい事、苦しい事が多かったのです

が、それらの経験はセラピストとして生きるために必要な経験や学びだったと感じています。人の痛みや苦しみが分からなければ、セラピストとして人を癒すことは出来ないと私は思っています。

これまでも、お客様のや、いつも支えて下さる皆様に感謝しながら精進していきますので、どうぞよろしくお願いたします。

これまでも、人の痛みに心から寄り添い、癒しと元気を与えられるセラピストでありたいと思っています。小さなサロンのスペースが、隠れた家的なサロンとして、お客様から愛される癒しの空間でありたいと考えています。

これまでの様々な経験には本当に感謝しています。サロンのほうは、今では村内外問わず、10代から70代の幅広い年代の女性の方にお越し頂き、新潟市や山形県からも足を運んでいただいています。

8月の豪雨は、閔川村にも甚大な被害を及ぼし、改めて自然の恐怖を実感したところでした。大規模な災害でしたが、人命にかかわる被害が無かった事は、村民の皆様の日頃からの災害への備えがあつてこそと感じます。

被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早く以前の生活に戻られる事をお祈り申し上げます。

編集後記

8月の豪雨は、閔川村にも甚大な被害を及ぼし、改めて自然の恐怖を実感したところでした。大規模な災害でしたが、人命にかかわる被害が無かった事は、村民の皆様の日頃からの災害への備えがあつてこそと感じます。

被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早く以前の生活に戻られる事をお祈り申し上げます。

(和)

議会広報常任委員会

- 委員長 加藤 和泰
- 副委員長 鈴木 紀夫
- 委員 近 壽太郎
- 委員 伊藤 敏哉
- 委員 小澤 仁
- 委員 高橋 正之